



特集

えすこな 雲南市×雲南ソーシャルチャレンジ 大発表会 (2ページ)



Instagram で
市の魅力を発信中！

今月の表紙：市内の家庭から出た廃食油が空港で大活躍！！

日本航空 (JAL) 作業車両への高純度バイオディーゼル燃料導入開始 (出雲縁結び空港)

えすこな 雲南市

雲南ソーシャルチャレンジ大発表会



3月23日に「えすこな 雲南市×雲南ソーシャルチャレンジ大発表会」を開催しました。約150人が一堂に会し、世代や立場を超えて学び合い、つながりを深め、これからめざす「えすこな 雲南市」の姿について考えました。

35組が熱い思いを発表！ 「チャレンジ報告・協力隊員報告」

これまで、市民と行政の「協働」によるまちづくり、そしてこどもから大人、企業など多様な皆さんと共に地域の課題を解決する「チャレンジ」によるまちづくりをすすめてきた雲南市。さまざまな分野で活躍する中高生や大学生、若者、大人、企業など、合わせて35組が令和6年度に取り組んできた内容と思いを発表しました。

中高生たちは、詐欺や防犯などといった身近な問題から食や自然をはじめとした雲南市の魅力を見つめ直す取り組みなど、自身が課題に感じている問題について取り組み、発表では実践を通じて地域の方との関わりから学んだことなどを報告しました。

続けて、多文化共生やつながりづくりなどをテーマに取り組んできた大学生たちや地域の課題解決や地域の暮らしを豊かにするビジネスの創出に取り組んできた若者、市内で活動している地域おこし協力隊の皆さんによる活動内容や今後の目標について報告がありました。

住民主体のまちづくりに取り組む地

域自主組織からは大学生と連携して事業に取り組んだ「三刀屋地区まちづくり協議会」や、若手世代の関係づくり・多世代交流に取り組んだ「ダム湖の郷」の活動報告があったほか、企業による地域との連携の取り組みについて報告いただきました。

※外部人材を取り入れた地域づくりと移住促進を目的とした制度。

「えすこな 雲南市」、実現していくには？

続けて、「えすこな 雲南市」の実現に向けて、世代や立場を超えて多様な協働を「えすこな」をテーマにした討論会を開催しました。自身も高校時代にチャレンジに取り組み、現在では高校生の取り組みを支援している島根県立大学 福岡愛弓さんが司会役として、雲南市総合計画策定委員会 高橋大輔委員長、「躍動と安らぎの里づくり鍋山」秦美幸会長、石飛市長が話者として登壇しました。

たくさんの方の市民の意見をもとに、市民の計画として策定した第3次雲南市総合計画。人とのつながりやこどもたち（次世代）、自然環境や歴史文化など、すべてが「ちょうどよい」状態

となる「えすこな 雲南市」を将来像に掲げ、その実現に向けて世代や立場を超えて多方向・多様な協働（総働）のまちづくりをすすめることとしています。討論会では、総合計画に込めた思いや、これに基づいた今後のまちづくりについて話されました。

石飛市長「この計画は市民の皆さんからみて分かりやすい計画として策定し、みんなで一緒に推進することをめざしている。『えすこな 雲南市』には、みんなが協調し、少しずつ我慢しながらでもみんながちょうどよい状態をつくっていくという思いが込められている。これからの10年は私たちの10年。みんなでこれからの総合計画をすすめていきたい」
秦会長「今日の若い方のさまざまな考えや取り組みを聞くと、我々高齢者



▲討論会の様子

もその考えなどをうまく理解していないといけない。反面、若い世代もこれまで長く培った市民の取り組みについても理解していただきながらでないと協働、総働のまちづくりはすすまないと思う。今後、この総合計画を市民にどう共有するかが大事」
高橋委員長「策定委員会では、この計画を推進していくうえで、市民の皆さんとの対話を通してアイデアを出していく場『えすこ会議』をはじめとした官民共創の体制構築や財源確保、そしてこどもたちの意見をまちづくりに反映する仕組みをつくることを石飛市長に提言しました。みんなで作らなければ総合計画は絵に描いた餅になってしまう。次の世代のため動かしかな。そのためにもみんな一丸となつてやるのが協働だと思っています」

福岡さん「今、自分は学生で、行政や市民に支えてもらっている立場。これからは支える側としてこどもたちにチャレンジの連鎖を広げていきたいと思っています。雲南市は、市民と行政が一体となって政策を進めていくところが強みだと思っています。私も市民のひとりとしてこれまでに以上に雲南市に関わりを持ち続けていけたらいいと思います」

また、討論会には、国の地方創生2020の有識者会議に出席されている（株）雨風太陽 高橋博之代表取締役社長がゲストとして参加されており、総合計画



▲えすこ会議の様子

**将来のめざす姿を
みんなで考え提案する
「えすこ会議」**
今後、市民の皆さんの誰もが参加でき、対話や学び合いができる場として「えすこ会議」の開催をしていく予定です。

イベント後半では、「人づくり」「関

係人口の拡大」「新しいお金の流れ」の3つのテーマに分かれ、えすこ会議を試行的に実施しました。

中学生が地域の行事などに自発的に参加する活動を実施し、地域の活性化につながる取り組みをすすめている「木次地区学校運営協議会」、田舎米づくり体験などの関係人口拡大に取り組む「阿用地区振興協議会」、休眠預金や国の事業の活用、労働者協同組合の設立などさまざまな方法で資金調達し地域の方々への生活を支援してきた「躍動と安らぎの里づくり鍋山」がこれまでの取り組みを発表し、これからの雲南市について考えました。

第3次雲南市総合計画 配信

第3次雲南市総合計画は市ホームページに掲載しています。



▲第3次雲南市総合計画の表紙



▲市ホームページ

また、市役所本庁・総合センターや市立図書館などで冊子を閲覧することもできます。

【問】政策推進課

TEL 0854-4011011

令和3年災害の復旧状況

(令和7年3月末時点の状況)

令和3年の7月豪雨災害から4年が経過しようとしています。全箇所の発注を終え、これまでに全体の約80%が完了しました。令和7年度は残りの約200カ所の復旧完了をめざして取り組みます。引き続き市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



公共土木施設災害復旧事業

(市道や市河川の災害を復旧します)

発注箇所 280/280カ所
うち完成箇所 245カ所
完了率 88%

三刀屋町地内
完成箇所



農地・農業用施設災害復旧事業

(農地・水路・農道・溜池・頭首工の災害を復旧します)

発注箇所 532/532カ所
うち完成箇所 360カ所
完了率 68%

掛合町地内
完成箇所



林道施設災害復旧事業

(林道の災害を復旧します)

発注箇所 9/9路線
令和6年度で全箇所完成しました
完了率 100%

吉田町地内
完成箇所



豪雨などにより未復旧箇所の被害が増大するなど、被災箇所の状況変化がありましたら、下記までご連絡ください。

連絡先 雲南市建設部 災害復興チーム (上記の災害を管轄する部署です)
雲南市木次町里方521-1 TEL 0854-40-1062

65歳以上の
中等度難聴の皆さんへ

補聴器の購入費を助成します

市では、身体障害者手帳の対象とならない中等度難聴の方へ、日常生活のコミュニケーションを支援し、積極的な社会参加を促し、認知機能低下を予防することを目的として、4月1日から補聴器の購入費の一部を助成しています。

助成の額・回数 20,000円 (一人につき1回限り)

対象者 (以下の全てを満たす方)

- ①市内に住所を有する満65歳以上の方
- ②身体障害者手帳 (聴覚障がい) の交付を受けていない方
- ③耳鼻咽喉科の診療を行う病院や診療所の医師により、両耳の聴力レベルが40デシベル以上と診断され、補聴器の使用が必要であると認める方
- ④医師が、補聴器の装用により認知機能の低下を予防することに一定の効果が期待できると判断した方

申請の流れ

- ①申請書、医師の意見書、補聴器の見積書を提出する。
- ②市から決定通知書を受け、補聴器を購入する。
- ③雲南市高齢者補聴器購入費助成請求書を提出する。

申請窓口

- ・保健医療政策課
- ・総合センター市民福祉課 (市民サポート課)



【問】保健医療政策課 TEL 0854-40-1040

市内の家庭から出た油が空港で大活躍！ 作業車両への高純度バイオディーゼル燃料導入開始

市民、事業者、行政が一体となり、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいる雲南市では、令和6年4月から“家庭で出る廃食油”の回収に取り組んできました。集まった廃食油は高純度バイオディーゼル燃料を製造している寺本建設（邑南町）に持ち込み、県内の飲食店から集められた廃食油とともにバイオディーゼル燃料濃度100%の「B100燃料」を精製。

このB100燃料は、3月10日より日本航空が出雲縁結び空港で稼働している作業車両の軽油の代替燃料として運用を開始されました。



▲車両に高純度バイオディーゼル燃料を入れる様子

たたら文化伝道師検定

3月16日、たたら文化伝道師検定を本次経済文化会館チェリヴァホールで開催しました。

この検定は、多くの方にたたら文化への興味関心を持っていただき、観光振興の一翼を担う人材を確保することを目的に実施しています。2回目となる今回は、初級と前回の合格者を対象とした上級試験を実施し、合わせて25人が受検しました。



▲試験の問題を解く参加者

全国初の取り組み！

郵便局が営農広域組織の事務局のサポート業務を受託！

3月21日、大東町久野地区の地域自主組織「久野地区振興会」と日本郵便（株）との間で営農広域組織事務局サポート事務委託契約が締結されました。

久野地域の営農団体では、中山間地域等直接支払制度*の事務負担が課題でした。そのため、久野地区振興会と日本郵便（株）の協同により営農広域組織の立ち上げ、事務委託のシステムを構築し、令和5年度に実証実験を行いました。本年度からは本格始動し、久野地区の農業振興を推進します。

※営農条件不利地域における営農生産活動の継続を支援する制度。



▲契約締結式の様子

1300年の歴史、海潮温泉 海潮温泉「桂荘」入浴者100万人達成！

地元に愛され、年間約7万人が入浴に訪れる海潮温泉「桂荘」。3月23日、平成24年にリニューアルして以来の入浴者数が100万人を達成しました。

記念すべき100万人目のお客さんは佐川久人さん・和美さん夫妻（岡山県）で、佐川さん夫妻には石飛市長から大東町山王寺地区で収穫されたコシヒカリを贈呈しました。久人さんは「記念すべき100万人目ということで、私の人生に残る体験でした。また桂荘に来たいです」と感想を話してくれました。



▲佐川さんご夫妻と関係者の皆さん

避難行動要支援者の 個別避難計画作成研修会

3月11日、避難行動要支援者の個別避難計画作成研修会を一宮交流センターで開催し、地域自主組織から約40人が参加しました。

災害発生時に自力での避難が困難な方の避難方法などを事前にまとめる「個別避難計画」を地域と行政の災害対応に関する基本協定に基づき、地域と行政の協働により作成に取り組んでいます。研修会では、講師に別府市役所の村野淳子防災総合連携官を招き、別府市での個別避難計画のモデルづくりについて説明していただき、参加者は取り組みの重要性を再確認しました。



▲研修会の様子

新規事業や事業転換のきっかけ作りを行う場 事業創出ラボ SHIFT 開催

3月13日、「事業創出ラボ SHIFT」を三島ファーム（大東町）で開催し、市内の事業者10人が参加しました。

今回は、農事組合法人春石 三島拓朗さんを話題提供者として迎え、「規格外の農産物の売れる商品」、「雲南で注目されるドッグラン」、「5月のいちご狩りに集客する」の3つをテーマに取り組みました。全体で課題などを共有した後、グループに分かれて各テーマについて意見を出し合い、みんなで出された意見をもとに自身の明日からのSHIFT（実践していくこと）を発表しました。



▲明日からのSHIFTを掲げる参加者一同

木次子育て支援センター 開所式

3月15日、新しく完成した木次子育て支援センターの開所式を行いました。

斐伊保育所の保育室が狭いという問題を解決するため、併設の木次子育て支援センターを移転・新築したものです。新施設の建設にあたっては、利用者の意見も参考にしながらレイアウトを決定しました。式典で石飛市長は「この施設がこどもの健やかな育ちを支援する場として大きな役割を果たすものと考えている」とあいさつしました。

このほかにも関係者への感謝状の贈呈やテープカットを行いました。



▲木の温もりを感じる内装



▲あいさつする石飛市長



▲テープカットの様子



▲新しい木次子育て支援センター

2025雲南市桜まつり

2月中旬から4月下旬までを雲南市桜まつりの期間とし、市内の各名所で桜を楽しむことができます。

4月5日、6日に満開を迎えた斐伊川堤防桜並木では、“桜のトンネル”を歩いて楽しむ方や、土手でピクニックを楽しむ方の姿が見られました。また、この2日間、木次駅前商店街で雲南市の食を堪能する「雲南食堂」を開催し、市内の30団体のテントなどが並び、多くのお客さんでにぎわいました。



△たくさんの方にぎわう斐伊川堤防桜並木



▲雲南食堂の様子



▲木次、三刀屋町の桜をめぐる
オープントップバス



▲桜や木次のまちなみを楽しめる
お花見人力車

雲南コミュニティ ハイスクール vol.37 U C H ! 高校生ニュース

このコーナーでは、日本一チャレンジに優しい教育環境で学ぶ市内高校生の姿を伝えていきます。今回は、雲南探究アワード*での様子をお知らせします。

※雲南式探究プログラム（自分を知り、地域（他者）から学び、社会（誰か）のために行動することを体感するプログラム）の成果発表の場

3月17日に「雲南探究アワード」と題して、大東高校、三刀屋高校、三刀屋高校掛合分校の2年生全員がオンライン上に集い、雲南市を舞台に取り組んだ探究学習の成果を発表し合いました。

各校の代表チームが発表し、意見交換の時間も設けながら普段接する機会のない同年代との学びを楽しみました。



▲工夫を凝らした発表資料

高校生たちの声

- 自分では思いつかないアイデアや、地域を元気にする具体的な取り組みをたくさん聞くことができました。
- 最新技術を使い幅広い年齢層へのアプローチをしている発表が驚きでした。
- 今回の発表で終わりではなく、これからも雲南市について考えたいと思います。地域の皆さんにも改めて感謝の気持ちを伝えていきたいです。
- 他校の発表を聞き、新しい知識を得たり、質疑で議論を深めたりすることができました。こういった交流も探究活動の醍醐味だと思います。

教員の声

- それぞれの地域に合わせた課題に着目し、自分にできることを考え、丁寧に進めてきたことが伝わる発表でした。今回の探究活動が、授業の中で終わるのではなく、めざす進路や将来社会に出た時など、さまざまな活動につながることを期待しています。



▲ウェブを使い発表する様子

木次線2025シーズン運行開始 観光列車「あめつち」を木次駅でおもてなし

昨年4月から木次線での運行を開始した観光列車「あめつち」。3月23日より2025年シーズンの運行が開始しました。シーズン初日、木次駅では到着した観光列車「あめつち」と乗客の皆さんを雲南吹奏楽団の演奏としまねっこと、石飛市長などがお出迎えしました。

車両を降りた乗客は、しまねっことの記念撮影や雲南吹奏楽団による生演奏を楽しみました。出発時刻になると、プラットホームの人々が手を振る中、乗客を乗せたあめつちは次の駅をめざして走り出しました。



▲あめつちをお出迎えする様子

サウンドライブしまねin雲南 「雲の音まつり2025」

3月23日、アマチュアミュージックフェスティバルサウンドライブしまねin雲南「雲の音まつり」が、公益信託しまね文化ファンドの助成を受け、木次経済文化会館チェリヴァホールで開催されました。

オープニングはわくわくドラム教室の生徒とJUNIORジャズアンサンブルが務め、プロミュージシャンとともにジャズロックの名曲を披露。その後は市内中心に活動するバンドや音楽家が出演したほか、東京事変のドラマー、田中絹代さんがスペシャルゲストとして登場し、出演者とともに演奏を披露しました。



▲こどもたちがプロや高校生と一緒にジャズに挑戦

斐伊川の水辺と豊かな自然に親しめる広場 「さくらねがい広場」オープニングイベント

4月6日、斐伊川の河川敷広場「さくらねがい広場」のオープニングイベントを開催しました。

河川とそこにつながるまちを活性化することを目的に、これまで住民と国、市などで連携して斐伊川河川敷に広場の整備をすすめてきました。広場の名前は市内小学生から応募のあった113件の中から選考され、木次小学校5年、松田啓孝さんの「さくらねがい広場」に決定。イベントでは、木次地区斐伊川かわまちづくり協議会、小林和彦会長から松田さんに斐伊川和紙の感謝状などを贈呈したほか、よさこい踊りが披露されました。



▲会場で記念撮影



▲芝生広場と散策路



▲会場で披露された
「きすきの桜はえ～よさこい2025」



▲さくらねがい広場を命名した松田さん
(右から2人目)

令和7年度 雲南市立病院組織体制

■病院事業管理者：大谷 順 ■院長：西 英明 ■統轄副院長：佐野 啓介
■副院長：岩佐 潤二、三代 剛、百留 亮治 ■名誉院長：大塚 昭雄 ■特別顧問：服部 修三、瀬島 斉
代表電話番号 TEL0854-47-7500、市外局番はいずれも0854

() は兼務 4月1日現在

部局名	科 名	職 員 名
診療局 局長：(百留亮治) 次長：(百留亮治)	内科	特別顧問：(服部修三)、診療科部長：三宅仁美
	消化器内科	副院長：三代 剛、医長：原 拓史、医員：村本卓彌
	外科	病院事業管理者：大谷 順、副院長：百留亮治、医長：長見 直、川上晃樹、医員：伊藤優圭
	整形外科	院長：西 英明、副院長：岩佐潤二、医員：岡田章太郎
	小児科	特別顧問：瀬島 斉、診療科部長：樋口 強
	皮膚科	診療科部長：大藤 聡
	産婦人科	診療科部長：今村加代
	耳鼻いんこう科	統轄副院長：佐野啓介、医長：亀田央純
	泌尿器科	医長：杉谷智之
	リハビリテーション科	名誉院長：大塚昭雄、医長：石倉香澄
	地域ケア科	診療科部長：太田龍一、笠 芳紀、医長：西倉 希、山本なつみ、天野志保、山根史子、医員(堀西祐多)、田中悠大、藤森太一、小原潤也、(岡 耕平)、阿部香澄、(佐藤 裕)、小原有賀、葛西薫美、事務局：(勝部琢治)
	眼科	代務医師
	脳神経外科	代務医師
	精神科	代務医師
	放射線科	代務医師
	麻酔科	診療科部長：佐倉伸一、木村綾乃
	歯科口腔外科	診療科部長：小池尚史
	循環器科	代務医師
	神経内科	代務医師
	糖尿病科	診療科部長：(三宅仁美)
	血液内科	代務医師
	呼吸器科	代務医師

部局名	科・課名 科(課)長名	係 名	職 員 名
看護部 部長：前島里子 次長：鳥谷美世枝 次長：藤原千登勢	看護機能推進室 室長：(鳥谷美世枝)	看護機能推進室	係長：(鳥谷美世枝) 濱村優子、木村千尋、本田 香
	外来看護科 師長：濱田亜希子	外来看護係	副師長：野々村純子、神田 舞 山崎洋子 会計年度任用職員：佐藤友美、藤原久美子、辻 佳栄、舟木亜希子、飛田郁代、岡田有沙、須藤ゆかり、若槻久美、吉田るみ子、松本尚未、小沼満枝、佐藤美紀、坂本直美、細貝瑞穂、杉原 舞、佐藤文子、長妻節美、森山直美、毛利真由美、西村広江、古川紀子、内田和美、渡部三栄、藤原由美子、米原裕子、長妻るり子、瀬尾由美子、山崎妙子
	2階病棟看護科 師長：吉岡由美	2階病棟看護係	副師長：林 和美、藤原久美 黒川千尋、濱村幾代、藤原あずさ、萬代麻美子、横路さつき、渡部佐和子、狩野梨沙、原 めぐみ、佐々木領子、毛利有希、日野 愛、佐藤香澄、足立彩香、昌子彩伽、渡部亜衣、岸 玖瑠美、福岡未菜、鳥谷七海、山形理乃、内村良那、田中聖菜、狩野梨奈、毛利秋華、大谷光咲 短時間再任用職員：景山美幸 会計年度任用職員：渡部由希恵、古居幸代、鳥谷紀子、柳原明美、小村有里、中澤一美 派遣：吉野玲子、高岡由加里
	3階東病棟看護科 師長：小川享子	3階東病棟看護係	副師長：大坂朋子、高橋美穂 和久利知恵、永瀬真由子、安食順子、中村真由美、平野恵美、HAQUOCTUYEN、清水晃子、植田結理、深田里香、新田莉菜、石原紗希子、谷本果歩、藤原理恵、谷口沙雪、吉村優那、永岡 典、深津拓真、吉原乃馬、吉田和貴子、内部良子、山本順子、田本育子 会計年度任用職員：藤原智恵子、伊藤友理、岩間麻央、石原晴美、岡田ゆり子、濱村 睦、三村建太、川本小百合、井上美奈子、上代百合子、小林怜華、小林幸紀、深田紗月
	3階西病棟看護科 師長：藤原祐美	3階西病棟看護係	副師長：伊藤真弓、青木なおみ 金森みち子、熱田麻沙美、戸谷具美、福富智美、西尾幸子、江角美雪、丹羽 梓、沢津翔太、絵馬裕介、石田浩介、武田千明、柳下菜央、岸本未玲、岡田路子、今岡亜妃、佐藤祐樹、飯塚咲貴、杉谷彩夏、天喰侑大、勝原愛佳、景山美咲、坂口翔太 会計年度任用職員：柴田京子、金山有里子、谷戸ゆかり、今岡春香、内田竹志 派遣：森本美行、永見元恒
	4階東病棟看護科 師長：(藤原千登勢)	4階東病棟看護係	副師長：奥 美千子 加藤志保、藤本麻里、深田知華、藤原里恵、原 未紀、月川麻衣、小川理恵、藤原史香 会計年度任用職員：宇田川京子、川上 智、野々村奈津香、竹内志穂子、森山由理、内田秀子
	4階西病棟看護科 師長：荒砂恵美子	4階西病棟看護係	副師長：景山真也、谷本真弓 渡部祐美子、為石幸子、川本映子、高橋理恵、矢壁智江、深石友紀、伊藤一希、藤川菜摘、須山絵美、麻木真奈美、佐藤美月、渡部ひろる、細まひろ、杉谷 亘、野々村梨愛、川上文香、田和 晃、深田くみ、藤原寿美子 会計年度任用職員：藤本康子、樋口結美、松崎松子、伊達真理 派遣：原 淳子、藤原千晶
	4階中央病棟看護科 師長：秦 亜美	4階中央病棟看護係	副師長：青木裕子 高橋みどり、須山絵里子、原 明美、鶴原悦子、廣澤朋子、高木 楓、陶山恵美子、山田美保、内田直美 会計年度任用職員：上原由紀子、小林孝子、福島美奈子、佐々木由美子、新田 学、筒井乙佳、内田美紀、表 美香、松浦美由紀、菅澤朝貴、杉原ひろみ
	手術室看護科 師長：坪倉 幸	手術室看護係	副師長：石橋睦美 栗間優子、伊藤一也、原 真美、石原鮎子、齋藤裕介、加多納文香、糸川真実、汐入芽生 会計年度任用職員：山本由美
		透析室看護係	副師長：成相真紀子 福井由香、安原久美子 会計年度任用職員：小林智明、藤原清美

新任医師紹介



地域ケア科 診療科部長

笠 芳紀

【資格】総合診療専門医、家庭医療専門医、在宅医療専門医
3年ぶりの雲南市立病院です。地域のセーフティーネットとなれるよう精進します。



外科 医長

長見 直

【資格】外科専門医、救急科専門医
雲南圏域の方々のお力となれるよう尽力しますので、よろしくお願ひします。



消化器内科 医員

村本 卓彌

地域医療研修として今年より雲南市立病院の一員となりました。地域の皆さんに寄り添い、信頼してもらえる医師をめざして日々精進していきますので、よろしくお願ひします。



地域ケア科 医員

小原 有賀

高知大学医学部を卒業し、沖縄県の浦添総合病院で初期研修を行いました。その後、奄美の名瀬徳洲会病院で1年勤務しました。地域の皆さんのお役に立てるよう精進します。よろしくお願ひします。



麻酔科 診療科部長

木村 綾乃

【資格】麻酔科標榜医、日本麻酔科学会専門医、小児麻酔認定医
これまで大学病院の手術室で麻酔管理を中心に従事してきました。手術を受ける方々が苦痛や不安がなく、安全安心な周術期を過ごせるよう尽力していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



耳鼻いんこう科 医長

亀田 央純

掛合町出身の旧姓、原です。島根大学での研修を終え、出身地雲南市立病院に赴任できたこと、大変うれしく思ひます。みみ、はな、のどの症状でお困りの際は、ぜひご相談ください。



外科 医員

伊藤 優圭

初めての雲南市での勤務です。研鑽を積みながら地域に貢献できるよう努めます。どうぞよろしくお願ひします。



地域ケア科 医員

葛西 薫美

島根大学医学部を卒業し、島根大学医学部附属病院で初期研修を行いました。地域研修で優しくしてくださった雲南市の皆さんのお役に立てるよう精一杯頑張りします。よろしくお願ひします。

2階病棟 看護師

もり しゅうか
毛利 秋華

地域の皆さんの生活や健康をサポートしていけるよう精一杯頑張りします。よろしくお願ひします。

2階病棟 看護師

おおた みさき
大谷 光咲

患者さん一人ひとりに寄り添い、地域の皆さんの健康や生活を支えられるよう精一杯頑張りします。よろしくお願ひします。

3階東病棟 看護師

ふかつ たくま
深津 拓真

地域の皆さんのお役に立てるよう精一杯がんばります。よろしくお願ひします。

3階東病棟 看護師

よしはら とうま
吉原 刀馬

地域の皆さんの健康を少しでも手助けできるように頑張りします。よろしくお願ひします。

4階西病棟 看護師

たわ あきら
田和 晃

地域の皆さんに貢献していけるよう頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

4階西病棟 看護師

ふかだ くみ
深田 くみ

一人ひとりの患者さんとの関わりを大切に、笑顔の絶えない看護師として頑張っていきたいと思ひます。

検査技術科

臨床検査技師

しらね りさこ
白根 里沙子

地域の皆さんに貢献できるよう、精一杯頑張りしますので、よろしくお願ひします。

栄養管理科

管理栄養士

てしま すずか
手島 涼花

地域の皆さんの支えになれる管理栄養士をめざして精一杯頑張りします。よろしくお願ひします。

リハビリテーション技術科

理学療法士

あさぬま しゅん
浅沼 舜

地元である雲南市の地域の方々のお役に立てるよう精一杯頑張りたと思ひます。よろしくお願ひします。

リハビリテーション技術科

作業療法士

みやがわ たかひろ
宮川 貴浩

地域の皆さんに寄り添い、信頼されるような作業療法士をめざし、雲南地域に貢献できるよう邁進していきます。

放射線技術科

診療放射線技師

つぼくら なおき
坪倉 直輝

地域医療に貢献できるよう精一杯頑張りします。よろしくお願ひします。

総務課 事務員

いはら りん
糸原 凜

雲南市の皆さんのために業務に励んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

管財課 事務員

わかつき ほのか
若槻 帆乃佳

地域医療を支える雲南市立病院の一員として貢献していけるよう精進します。よろしくお願ひします。

経営課 事務員

いわま だい
岩間 大

雲南市の地域医療に微力ながら貢献できるよう尽力します。これからよろしくお願ひします。

雲南病院だより

新入職員紹介

雲南市立病院 外来診療担当医一覧表

受付時間	新患受付	午前	8：30～11：00
		午後	13：00～16：00（午後の診察がある診療科のみ）
	再来受付	午前	7：15～11：00
		午後	13：00～16：00（午後の診察がある診療科のみ）
休診日	土、日曜日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日） ※救急の場合は、休診日や診療時間帯にかかわらず対応します。		
面会時間	14：00～19：00分の間で1回30分まで		

4月1日現在

<所在地>
〒699-1221
雲南市大東町飯田 96-1
Tel 0854-47-7500 (代)
Fax 0854-47-7501
<ホームページ>
https://unnan-hp.jp/

診療科		予約の有無	月		火		水		木		金	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
整形外科			西 英明	-	岩佐 潤二	-	西 英明	-	岩佐 潤二	-	岩佐 潤二	-
			岩佐／岡田	-	西 英明	-	岡田章太郎	-	代務医師	-	岡田章太郎	-
			代務医師	-	-	-	代務医師	-	岡田章太郎	-	代務医師	-
		予約 リウマチ 膠原病内科	-	-	-	-	代務医師 (リウマチ・膠原病内科) (4/2,16)	-	-	-	-	-
皮膚科			大藤 聡	-	大藤 聡	-	代務医師	-	大藤 聡	-	大藤 聡	-
脳神経外科			-	-	代務医師 (9:30～診察)	-	-	-	-	-	代務医師 (9:30～診察)	-
麻酔科			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外科		一部 予約	百留 亮治	-	大谷 順 (初診・一部予約)	-	大谷 順	-	大谷 順 (再診のみ)	-	百留 亮治	代務医師 (4/25)
		一部 予約	川上 晃樹	-	伊藤 優圭	-	担当医	-	長見 直	-	川上 晃樹	-
		一部 予約	-	-	-	-	-	-	-	-	代務医師 (4/11,25)	-
		一部 予約	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泌尿器科			杉谷 智之	-	-	-	代務医師	-	杉谷 智之	-	杉谷 智之	-
耳鼻いんこう科			亀田 央純	佐野 啓介 14:30～	亀田 央純	-	佐野 啓介	-	亀田 央純	-	佐野 啓介	佐野／亀田 14:30～
小児科		一部 予約	瀬島 斉	瀬島 斉 (予約のみ) (小児神経外来)	瀬島 斉 阿部 香澄	-	阿部 香澄	樋口 強 (予約のみ)	瀬島 斉	瀬島 斉 (第2、4)	-	瀬島 斉 (予約のみ) (小児神経外来)
		一部 予約	阿部 香澄	樋口 強	樋口 強 (予約のみ)	6～8ヵ月乳健 ワクチン外来	樋口 強	ワクチン外来 1ヵ月健診	阿部 香澄	樋口 強 (第1,3,5)	樋口 強	樋口 強
内科	初診		小原 潤也	-	小原 有賀	-	田中 悠大	-	葛西 薫美	-	阿部 香澄	-
	再診	予約	小原 有賀	-	山根 史子	-	-	-	-	-	田中 悠大	-
		予約	服部 修三	-	服部 修三 (肝臓専門)	-	佐藤 裕	小原 潤也	太田 龍一	笠 芳紀	葛西 薫美	堀西 祐多
		予約	藤森 太一	-	太田 龍一	太田 龍一 (リウマチ・膠原病科)	天野 志保	-	西倉 希	太田 龍一 (リウマチ・膠原病科)	山本なつみ	太田 龍一 (リウマチ・膠原病科)
	糖尿病科	予約	三宅 仁美	-	-	-	三宅 仁美	-	-	-	三宅 仁美	-
	血液内科	予約	-	-	代務医師	-	-	-	-	-	-	-
	呼吸器科	予約	-	-	-	-	-	-	代務医師	-	-	-
	循環器科	予約	代務医師	-	-	-	代務医師	-	代務医師	-	代務医師	-
	神経内科	予約	-	-	代務医師	-	-	-	-	-	-	-
消化器内科		予約	村本 卓彌	-	-	-	三代 剛	-	原 拓史	-	-	-
眼科「完全予約制」		予約	-	-	代務医師	-	代務医師	-	代務医師	-	-	-
精神科		初診 予約	-	-	代務医師	-	代務医師	-	代務医師	-	-	-
産婦人科		一部 予約	今村 加代 代務医師 (4/14)	-	今村 加代	-	今村 加代	-	今村 加代	-	今村 加代	-
リハビリテーション科「紹介患者のみ」			石倉 香澄		大塚 昭雄		大塚 昭雄		石倉 香澄		大塚 昭雄	
					石倉 香澄		石倉 香澄				石倉 香澄 代務医師 (4/18)	
歯科口腔外科			-	-	小池 尚史 「紹介患者のみ」	-	小池 尚史 「紹介患者のみ」	-	-	-	-	-

- 内科外来：糖尿病科・血液内科・呼吸器内科・循環器科・神経内科（予約が必要です）
○乳腺外来、下肢静脈瘤外来：外科外来で行っています（予約が必要です）。
○禁煙外来：毎週火曜日、木曜日の午前中に外科外来で行っています（予約が必要です）。
○ペイン外来：外科外来で行っています（予約が必要です）。新規患者の方はお問い合わせください。
○リウマチ・膠原病外来：毎週火・木・金曜日（13：00～14：30）内科外来で行っています（予約が必要です）。
○小児神経外来：毎週月曜日・金曜日の午後14：00から小児科外来で行っています（予約が必要です）。
○6～8ヵ月乳児健診：毎週火曜日午後（13：00～14：00）小児科外来で行っています（予約が必要です）。
○小児ワクチン外来：毎週火曜日・水曜日の午後（14：00～16：00）小児科外来で行っています（予約が必要です）。
○コンタクト外来：現在行っていません。



診療・予約などに関する問い合わせは Tel.0854-47-7500 (代) まで連絡してください。

部局名	科・課名 (電話番号) 科 (課) 長名	係 名	職 員 名
医療技術部	薬剤科 科長：本田正宏	薬剤係	係長：上代研吾、渡部晃央 曾田勇介、周藤和真、熱田早紀、熱田侑大 会計年度任用職員：吉野由美子
	検査技術科 科長：佐藤悦子	検査技術係	係長：土江知代、須山真由美 田部井恭子、藤原 誠、白名ゆり、莉田恵美子、山本啓子、落合陽美、常松昂平、山崎 悠、井田有咲、 白根里沙子、小野悦盛 会計年度任用職員：若槻純子
		臨床工学係	係長：森山博之 細川耕平、中村夏望
	放射線技術科 科長：小林久和	放射線技術係	係長：日野雅史 戸谷倫之、角 保利、二見真奈美、奥井 俊、若槻衣恋、坪倉直輝 会計年度任用職員：日野理恵
	部長：(岩佐潤二) 次長：岩間修平	リハビリテーション技術科 科長：吉岡健太郎	係長：角 紀子、藤原康英 福田瑠衣、新谷圭司、長谷川光久、野津千亜季、影山哲士、藤江亮介、湯村 司、太田祥平、落合大智、 菅田里咲、石原智紀、花田菜々子、三浦正也、田中 一、渡部未悠、淺沼 舜、石倉活子、 藤原貴司、日野雄太、福島令治、山根 優、眞野紗希、小川正紀、南波真愛、石田健佑、稲田健介、 池淵千聖、宮川貴浩、田邊晃理、佐々田 翼 会計年度任用職員：大谷 華
			係長：大島千晶 景山 岬、手島涼花
事務部	栄養管理科 科長：新田多智子	栄養係	係長：宇山隆之、村上仁史 白名幹夫、山根 猛、大島 浩、小林友紀、神田 治、恩田はな、加藤京子、深津宏一郎、藤原信行、 今岡さくら、永瀬雄麻 会計年度任用職員：高橋 透、加藤理恵、藤原典子、亀尾祐美、佐藤史菜、大村卓三、沢和百合子、 田中文子、若槻陽二、佐藤拓也
	総務課 Tel.47-7532 課長：藤原富夫 企画官：(勝部琢治)	総務係	係長：松浦秋湖、松尾 博 (高本大輔)、小池 悠、原 完太、高橋爽人、糸原 凜 会計年度任用職員：高田恵里、友塚結花、森山美穂子、佐藤瑞恵、青木優子、前島清文、田中美能留、 錦織悦雄、山崎 勉、横山美昭、吉木茂敏
	管財課 Tel.47-7533 課長：土江 隆	管財係	係長：土江 剛 若槻帆乃佳 会計年度任用職員：深田理恵
	経営課 Tel.47-7529 課長：(菊地 亮)	経営係	係長：(菊地 亮) 森山優耶、(小池 悠) 会計年度任用職員：日野里美
	Tel.47-7502 医事室長：新田文雄	医事室	係長：(新田文雄) 岡 淳美、長澤 純、金森恵美、岩間 大、八幡美雪、森山菜穂子 会計年度任用職員：持田静華、錦織あかね、安部摩美、横路詩織
	医療安全推進室 室長：松浦陽子		医療安全管理者：(松浦陽子) 原 洋子
地域医療部	部長：(佐野啓介) 次長：(岩間修平)	感染防止対策室 室長：茂富良太	係長：(茂富良太) (加多納文香)
	保健推進課 Tel.47-7510 課長：(渡部初枝)	保健係	係長：内田由美子 大嶋富貴、阿川美優 会計年度任用職員：齋藤典恵、石田敬子、菅原いおり、藤永あや、高橋睦子、景山博司
		地域連携係	係長：(深田真季) 芝原啓子 会計年度職員：白石淳子、松島とし子
		医療福祉係	係長：三島康文 渡部紗也香、森山早紀、山崎 光、黒川英朗
	訪問事業課 Tel.47-7530 課長：錦織理恵	訪問看護係	係長：大菰知里 吾郷まゆみ、柿木 守、加多納拓也、嘉本侑馬、金村貴允 会計年度任用職員：石飛節子、原 美知江、深津操代
	キャリアサポート・育成センター センター所長：(岩佐潤二) センター副所長：(太田龍一)、(前島里子) (岩間修平) 事務局長：勝部琢治		(高橋爽人)
雲南市未来型連携推進センター	センター所長：(大谷 順) センター副所長：(太田龍一)、(落合正成) (渡部初枝) 雲南市未来型連携推進室 室長：(勝部琢治) 調整官：(笠 芳紀)、(深田真季)		(高橋爽人) 会計年度任用職員：江角小百合
	附属掛合診療所 Tel.62-0135 所長：服部修三 (医師) 副所長：笠 芳紀 (医師) 所長補佐：(落合正成) 事務長：須山絹恵		医師：(大谷 順、西 英明、太田龍一、笠 芳紀、西倉 希、山根史子、田中悠大、藤森太一) 歯科医師：(小池尚史) 診療看護師：(木村千尋、本田 香) 管理栄養士：長谷川英美 会計年度任用職員：藤原崇子、石原陽子

附属掛合診療所 診療担当医一覧表

4月1日～

		月	火	水	木	金
総合診療科	午前	西倉 希	田中 悠大	山根 史子	服部 修三	大谷 順 (第1・3週) 藤森 太一 (第2・4・5週)
	午後	西倉 希	田中 悠大 (第1・3・4・5週)	山根 史子	服部 修三	大谷 順 (第1・3週) (波多診療室)
整形外科	午前	—	—	—	—	—
	午後	—	西 英明 (第2週)	—	—	—
歯科	午前	小池 尚史	—	—	小池 尚史	小池 尚史
	午後	小池 尚史	—	—	小池 尚史	小池 尚史

- 診療科 総合診療科、整形外科、歯科
○診療時間 8：45～11：00
13：30～15：00

- 診療体制 所 長
総合診療科

- 服部修三 (市立病院特別顧問)
大谷 順 (雲南市病院事業管理者)
西倉 希 (市立病院地域ケア科医長)
山根史子 (市立病院地域ケア科医長)
田中悠大 (市立病院地域ケア科医員)
藤森太一 (市立病院地域ケア科医員)
西 英明 (市立病院院長)
小池尚史 (市立病院歯科口腔外科診療科部長)

- 整形外科 (第2火曜日)
歯科

令和6年度 まめなかね川柳 受賞者発表

～テーマ：たばこ・アルコール～

市の特定健診・がん検診などを身近に感じ、雲南市健康都市宣言を普及することを目的に「まめなかね川柳」を募集したところ、67作品の応募がありました。たくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。応募作品の中から健康づくり推進協議会において厳正な審査を行い、入賞作品を決定しましたので紹介します。

優秀賞 4作品

酒好きの私に保健師さんが「休肝日を作ります」と指導してくれます。なかなかできない気持ちを込めました。さらに健康管理をしっかりとします。「できること 禁酒よりも 休肝日」



酒タバコ 今日はおちよと たばこしよ
三刀屋町 景山 忍さん (68歳)

選考理由

・タバコとたばこがおもしろくかけ合っていて、印象に残りました

以前はたばこを吸うのがかっよく、当たり前という雰囲気でした。わが家では夫が禁煙したことで、家族みんなが副流煙を吸うことなく、健康に過ごせているなど感じます。



たばこやめ 家族みんなが健康体
加茂町 坪倉 妙子さん (77歳)

選考理由

・一人の行動が家族全体の健康につながる内容で良いと思います

大切な人(孫)から声を掛けられると、きっと禁煙できるのではないかな…。思い返してみると亡き父がきっとそうではなかったかなと思います。



すくすく部門(親子)
やめようね 孫に言われて 即禁煙
加茂町 速水 隆文さん (62歳)

選考理由

・情景がすぐ思い浮かんで、笑顔で取り組めそう

お酒の席での楽しそうな雰囲気をイメージしました。お酒が飲める人も、そうでない人も、一緒に楽しめる良い会になるという思いで作りました。



きらきら部門(青壮年期)
ノンアルで 集う宴に 乾杯を
大東町 福岡 敏文さん (66歳)

選考理由

・ノンアルコール飲料でも、楽しく集える仲間が大事ですね

優秀賞作品については、今後の健康づくり活動の普及に活用させていただきます。

【問い合わせ先】 保健医療政策課 Tel.0854-40-1040

3月4日、東京大学医学部鉄門記念講堂で開催された「多分野の協働で実現する身体活動促進シンポジウム2025」において、当研究所の北湯口純副所長が「島根県雲南市での身体活動促進の取り組み」と題した事例発表を行いました。世界規模で身体活動不足が加速するなか、その課題解決につながる科学的知見が求められています。今回、その先進事例の一つに雲南市の身体活動促進プロジェクトが選ばれ、平成21年に開始した「腰痛・ひざ痛予防の運動キャンペーン」の成果について、特に地域協働や多分野連携がカギとな

身体活動促進シンポジウム 2025



※この二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると研究所ホームページが閲覧できます。



発表後の総合討論の様子
(雲南市、神奈川県藤沢市の関係者)

雲南市はもとより、さまざまな地域の取り組みに研究所うんなんの研究成果は活用されています。これからも、質の高い研究成果を社会に発信できるよう、研究活動に取り組めます。

当日は、対面とオンラインを組み合わせた開催方式で、自治体や企業、大学の研究者など多分野から計304人が参加しました。発表後の総合討論(写真)では、「効果的な身体活動促進の取り組みでの地域協働と多分野連携の重要性がよく理解できた。自治体レベルでそれをどのように進めるとよいか」など、実際の展開を視野に入れた質問が飛び交い、このテーマへの関心の高さがうかがえました。

ることを強調しつつ説明しました。

多分野での連携が成功のカギ

わが家のHOPE

5月で満1歳おめでとう



こばやし ほん 穂ちゃん(木次町)
遼太郎さん・菜乃さんのお子さん
ほのちゃん1歳のお誕生日おめでとう★
笑顔が素敵でイタズラっ子で元気いっぱいほのちゃんが大好きだよ♡



すみた やえ 角田 弥英ちゃん(大東町)
圭さん・菜央さんのお子さん
お誕生日おめでとう♡
やえくんの笑顔が大好きだよ♡
いっぱい食べて、元気に大きくなってね♡



つま ひな 都間 陽風ちゃん(三刀屋町)
佳音さん・果穂さんのお子さん
1歳おめでとう♡
遊んで食べて笑って、すくすく大きくなってね!



ほそぎ るい 細木 琉生ちゃん(大東町)
健太さん・友香さんのお子さん
1歳のお誕生日おめでとう🎉
るいくん大好きだよ♡

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。
雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp>
または、下記の二次元コードから



6月で満1歳(令和6年6月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③保護者の名前(ふりがな)、④保護者の名前の掲載希望の有無、⑤住所、⑥電話番号、⑦コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで5月8日(木)までに広報広聴課へ送付ください。

郵送される場合の宛て先

〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1
雲南市役所広報広聴課「わが家のHOPE」係

E-Mailを送られる場合の宛て先

kouhoukouchou@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】広報広聴課 Tel.0854-40-1015

※スマートフォンで撮影される場合、顔のアップを撮影されると控にきれいに撮らないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、広報広聴課から「到着確認」の連絡をします。投稿後、当課から連絡がないときは問い合わせください。

市長コラム

「えすこな雲南市」の実現に向けて

職員からの提案で、私の言葉をお伝えするコーナーができました。文才無き身ではありますが、ご覧いただけるかと存じます。

初回は、やはり総合計画のめざす姿「えすこな雲南市」です。方言はその地域の文化や精神性を色濃く反映します。市民の皆さんとの議論を通じて「えすこ」に含まれるニュアンスこそ、雲南市で暮らす人々の共通の価値観だと再認識しました。対立ではなく協力、利己でなく利他の精神を基盤として、調和の中で持続可能な雲南市を皆さんとともに一緒につくってまいりましょう。



3月23日に開催した雲南ソーシャルチャレンジ大発表会で思いを語る石飛市長

市役所からのお知らせ

お知らせ

ありがうございました

次のご寄附をいただきました。厚くお礼を申し上げます。

◎企業版ふるさと納税

株式会社LIFEFULL

(東京都千代田区)

ミライゲート株式会社

(東京都渋谷区)

株式会社ワールド測量設計

(出雲市)

教育委員の任命

教育総務課

Tel 0854-40-1071

議会の同意を得て、教育委員が任命されましたのでお知らせします。

高木広明さん(加茂町)(再任)

【任期】

4月1日から令和11年3月

31日まで

監査委員の選任

監査委員事務局

Tel 0854-40-1005

議会の同意を得て、監査委員が選任されましたのでお知らせします。

監査委員 坂本 偉健さん

(三刀屋町)

【任期】

4月1日から令和11年3月

31日まで

令和7年度 慰霊巡拝の実施

厚生労働省社会・援護局により令和7年度慰霊巡拝が実施されます。派遣地域は、東部ニューギニア、ミャンマー、硫黄島、フィリピンなどがあります。

参加条件や遺族要件などの詳細はお問い合わせください。

【問い合わせ先】

島根県高齢者福祉課

Tel 0852-22-5240

暮らし・手続き

地域ボランティア活動に伴うごみの処理

環境政策課

Tel 0854-40-1033

地域のボランティア活動で市道や市河川のごみを集めていただいた場合、事前に届け出ていただくことで、雲南エネルギーセンターやリサイクルプラザ、いいしクリーンセンターへの持ち込みが無料になります。

その手続きは次のとおりです。

- ①ゴミ回収ボランティアを実施する際は、事前に総合センターへ実施日や場所について届け出をお願いします。
- ②ごみの分別はボランティア参加者でお願いします。
- ③原則、ボランティア参加者自らが処分場へ持ち込んでください。
- ④総合センターから処分場へ事前に連絡しますので、総合センターの連絡を受けてから持ち込んでください。

野焼きの禁止

環境政策課

Tel 0854-40-1033

野焼き(野外焼却)は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。

野焼きは焼却温度が低いため、燃やすものによってはダイオキシンなどの有害物質が発生し、人の健康や自然環境に影響を与えます。

次の場合に行う野焼きは禁止の例外とされていますが、時間帯や風向きなどに注意し、周辺にお住いの方に対して十分に配慮しなければなりません。

- ①農業や林業、漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる場合
- ②震災、風水害、火災、凍霜害その他の災害の予防、応急対策や復旧のために必要な場合
- ③風俗習慣上の行事か宗教上の行事のいずれかを行うために必要な場合(とんど祭りなど)
- ④たき火その他日常生活を営むうえで通常行われる場合であって軽微なもの
- ⑤国が地方公共団体のどちら

市内の
チャレンジを
応援して
ください!!関係人口創出に向けた
講演会&企業チャレンジ推進連絡会 開催3月24日、関係人口創出に向けた講演会と
企業チャレンジ推進連絡会を開催しました。

市内では地域と企業が協働し、社会課題の解決に取り組む「企業チャレンジ」が展開されており、各取り組みを共有することを目的に推進連絡会を開催しています。

今回の推進連絡会では、基調講演として、^{あめかぜたい}雨風太陽 ^{たかはしひろゆき}高橋博之代表取締役社長に登壇いただき、「都市と地方をかきまぜるとは(地域・官・民の融合のあり方)」と題して講演いただきました。

高橋代表取締役社長は、都市と地方、生産者と消費者、そして人間と自然とのつながりが分断され、本来支え合っているはずのお互いの顔が見えなくなっている状況の中で、都市と地方を「かきまぜること(関わりが生まれる仕組みづくり)」の必要性や、関係人口の中でもその地域に思いをよせる人たちを生み出す仕掛けづくりなどについて話され、オンライン参加も含め約40人が聴講しました。



講演される高橋代表取締役社長

講演後に開催された企業チャレンジ推進連絡会では、企業チャレンジの各企業の取り組みの現状について情報共有を行ったほか、「えすこな 雲南市」の実現に向けた取り組みの説明、基調講演を踏まえて地域と企業とのかかわり方について意見交換を行いました。



意見交換する参加者

国際交流員(CIR)スーキ・パチェコ・ジャン・ポールの異文化交流コーナー

マイストーリーズ My Stories

第41話「アメリカの礎の一つアジア人」



5月は、アジア・太平洋諸島系アメリカ人にとって特別な月間であることを紹介させていただきます。

「Asian American Pacific Islander Month」(アジア・太平洋諸島系アメリカ人文化遺産月間)は、毎年5月にアメリカの歴史や文化などに影響を与え、貢献したアジア系・太平洋諸島系アメリカ人を称えます。

その歴史は、初めてフィリピン人がルイジアナ州経由で北米に上陸した1500年代に遡ります。それ以降、インド、中国、日本などからの移住が増えました。一方、フィリピンとグアムが1898年にアメリカの植民地になり、1900年にハワイ王国がクーデターで覆され、アメリカに合併しました。

彼らは、時代に左右されながらもアメリカの基盤となる実績を成し遂げてきました。中国系アメリカ人の手でアメリカの鉄道が生まれました。また、インド系アメリカ人は農業を支え、日系人は太平洋岸北西部で漁業を発展させました。

現在、アジア系・太平洋諸島系アメリカ人のこどもは、複数の国や文化にルーツをもっているため(ミックスルーツ)、まるで「多文化の境目」のような現状を生きています。例えば、移民二世は母国の料理と慣習をもつ人もいれば、アメリカ人として育てられると親の母国語や文化を教わらない場合もあり、母国について教わらない人はかなり多いです。しかし、「境目」の存在があるからこそ、芸術、料理などの文化が発展し、次第にアメリカの文化も彩ってくるのです。

カリフォルニア大学の中国獅子舞団の披露。
この画像の撮影者もその一員である。

撮影：エリサベス・パン

広 告 枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

5月12日は「民生委員・児童委員の日」

5月12日～18日の1週間は「活動強化週間」です。

民生委員制度は、大正6年に岡山県で誕生した「済世顧問制度」を始まりとし、100年以上の歴史があります。「民生委員・児童委員」は、地域住民の皆さんの生活上の困り事や心配事に関する相談に応じ、適切な支援やサービスへの「つなぎ役」を果たすなど、地域福祉の担い手として地域や住民に密着した活動に日々取り組まれています。また、こどもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員は、学校や児童福祉の関係機関と連携した活動に取り組まれています。



誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、暮らしを見守る「民生委員・児童委員」を身近に感じていただき、生活課題の解決に向けたさまざまな活動について一層のご理解ご協力をお願いします。

※民生委員・児童委員の任期は3年で、11月30日をもって満了（12月1日付けで一斉改選）となります。これに伴い、各町において推薦準備会を立ち上げ、候補者を推薦していただき、雲南市民生委員推薦会で推薦決定することとしています。

【問】健康福祉総務課 Tel 0854-40-1041

戸籍に氏名の振り仮名が記載されます

5月26日に改正戸籍法が施行され、戸籍に氏名の振り仮名が記載されることになりました。本籍地から、戸籍に記載される予定の振り仮名が順次通知されます。

通知の振り仮名が正しいときは、届け出は不要です。

通知の振り仮名が誤っている場合は、令和8年5月25日までにオンライン（マイナポータル）のほか、郵送や窓口への来所により、正しい振り仮名の届け出が必要です。

振り仮名の届け出に手数料はかかりません。詳しくは法務省民事局のホームページに掲載されています。

【法務省ホームページ】

<https://www.moj.go.jp/MINJI/furigana/index.html>



〈法務省ホームページ〉



【問】市民生活課 Tel 0854-40-1031

軽自動車税種別割などの期限内納付

令和7年度軽自動車税種別割（市税）と自動車税種別割（県税）の納付期限は6月2日（月）です。期限内納付をお願いします。

	対 象	月割り	納付方法	問い合わせ先
軽自動車税種別割（市税）	・ 軽自動車 ・ 軽二輪、原付自転車、バイク ・ トラクター など	な し 4月1日現在の所有者に当該年度分を課税	・ 口座振替 ・ 納付書納付 ・ <u>その他キャッシュレス納付</u> （令和5年度から追加されました。 詳細は下部に掲載しています） ※納税通知書は5月中旬に送付します。	税務課 Tel0854 40-1034
	【キャッシュレス納付】 令和5年度から、地方税統一QRコード[*]を活用したキャッシュレス納付が可能となりました。自宅からパソコン、スマートフォンを利用してインターネット上で納付手続きを行えます。詳しくは「地方税ポータルシステム（eLTAX）^{エルタックス}」をご確認ください。 ※ QR コードは[※]デンソーウェーブの商標登録です。 地方税ポータルシステム(eLTAX)ホームページ：https://www.eltax.lta.go.jp/ 【納税証明書について】 4月より、小型二輪車を含めた軽自動車の車検（継続検査）の際の軽自動車税（種別割）納税証明書の提示が原則不要になりました。			
自動車税種別割（県税）	・ 普通自動車 ・ 三輪以上の小型自動車 など	あ り	・ 口座振替 ・ 納付書納付 ・ その他キャッシュレス納付 ☆詳細は島根県ホームページに掲載されています。	島根県東部 県民センター Tel0852 32-5629

【問】税務課 Tel 0854-40-1034

かがその施設の管理を行うために必要な場合
※違反した場合は、5年以下の懲役または10万円以下の罰金（またはその併科）が科せられる場合があります。

JAアラート全国一斉情報伝達試験と緊急地震速報訓練の実施
防災安全課
Tel 0854-40-1027

武力攻撃などの緊急時や地震発生時に備え、全国瞬時警報システム（JAアラート）を活用した訓練を実施します。
令和7年度は次のとおり実施予定です。ご理解ご協力をお願いします。

【実施日時】
◆JAアラート全国一斉情報伝達試験（全4回）
・5月28日（水）11時
・8月20日（水）11時
・11月12日（水）11時
・令和8年2月6日（金）11時
◆緊急地震速報訓練（全2回）
・6月18日（水）10時
・11月5日（水）10時
※本訓練は、国が情報配信を伴う試験を定期的、継続的に実施することで、緊急時の機器（防災無線戸別受信機、屋外スピーカーなど）

今月の税金

- 固定資産税【第1期】
 - 軽自動車税種別割【第1期】
- 納期限は6月2日（月）です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

の不具合を未然に解消していくことを目的としています。

◆全国瞬時警報システム（JAアラート）
全国瞬時警報システム（JAアラート）とは、弾道ミサイル情報、緊急地震速報、大津波警報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を携帯電話などに配信する緊急速報メールや市町村防災行政無線などにより、国から住民まで瞬時に伝達するシステムです。
JAアラートが使用される際に発報されるサイレン音と放送内容などは、消防庁ホームページ上で聴くことができます。

墓地の設置、移転、廃止の許可

環境政策課
Tel 0854-40-1033

墓地を設置する場合や、移転が廃止のどちらかを行う場合には、雲南市長の許可が必要です。

墓地の設置には、墓地を中心とする半径100メートル以内に住宅や施設などがある場合、その所有者等の同意が必要となるほか、場所によっては農地法などに係る許可が必要となる場合があります。

無許可で墓地を設置した場合は、法律により懲役か罰金のどちらかに処されることがあります。

また、墓地を新規で設置する際に現地の事前調査が必要です。個人墓地の事前調査については最寄りの総合センター市民サポート課へ、宗教法人については環境政策課へご相談ください。
その他、墓地の経営、移転、廃止を計画される場合は、最寄りの総合センター市民福祉課、市民サポート課が環境政策課のいずれかにお問い合わせください。

女性相談窓口

雲南市男女共同参画センターをはじめ次の機関では、女性を対象とした相談窓口を開設しています。気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は厳守されます。

【相談内容例】夫婦のこと、家庭のこと、職場のこと、DVやデートDVなど（DVやデートDVについては男性からの相談も対象です）

機 関 名	相談方法	相 談 時 間	相談専用ダイヤルなど
雲南市男女共同参画センター （雲南市木次町新市3）	面 接 電 話	8:30～17:00 （土・日・祝日・年末年始を除く）	Tel0854-42-3838
出雲児童相談所 （出雲市小山町70）	面 接 電 話	8:30～17:00 （土・日・祝日・年末年始を除く）	Tel0853-21-8789
島根県女性相談センター （松江市北田町48-1）	面 接	8:30～17:00 （土・日・祝日・年末年始を除く）	Tel0852-25-8071  〈島根県ホームページ〉
	電 話	平 日 8:30～17:00 土・日曜日 8:30～12:00、13:00～17:00 （祝日・年末年始を除く）	
しまね性暴力被害者支援 センターさひめ	電 話	毎週火・木・土曜日 17:30～21:30	Tel0852-28-0889  〈さひめホームページ〉
	メー ル	随時（すぐに返信できない場合あり）	
性暴力被害者支援 センターたんぽぽ （島根県女性相談センター内）	電 話	8:30～17:15 （土・日・祝日・年末年始を除く）	Tel0852-25-3010
		【夜間休日コールセンターにつながります】 月～金曜日 17:15～8:30 土・日・祝日・年末年始 8:30～8:30	

【問】男女共同参画センター Tel 0854-42-5678

島根県が管理する河川について洪水浸水想定区域（想定最大規模）が指定、公表されました。

洪水浸水想定区域は、水防法に基づき、洪水予報河川や水位周知河川、その他の中小河川を対象に、河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域を指定・公表するものです。

令和3年の水防法改正により「その他中小河川」が新たに洪水浸水想定区域の指定の対象となったため、既に指定されている洪水浸水想定区域（洪水予報区間と水位周知区間）に加え、県管理河川の洪水浸水想定区域が新たに指定、公表されました。これを踏まえ、今後、雲南市のハザードマップを更新する予定です。

【対象河川】市内のすべての県管理河川

※斐伊川（熊谷大橋～宍道湖、新引野橋～熊谷大橋）、久野川（日の出橋～斐伊川合流点）、赤川（神田橋～斐伊川合流点）、三刀屋川（三刀屋新大橋～斐伊川合流点）を除く。

【降雨規模（雨量）】想定最大規模降雨（総雨量624mm、ピーク時1時間雨量130mm）

【降雨継続時間】24時間

【指定年月日】3月28日

詳細な区域図については、島根県土木部河川課ホームページや「マップ on しまね（島根県統合型GIS）」で確認できます。

【島根県土木部河川課】

https://www.pref.shimane.lg.jp/bousai_info/bousai/bousai/suibo/shinsuisoutei/

【マップ on しまね（島根県統合型GIS）】

<https://web-gis.pref.shimane.lg.jp/shimane/Portal>

【問】防災安全課 Tel 0854-40-1027

太陽光発電設備補助金

環境政策課

Tel 0854-40-1033

令和7年度太陽光発電設備等導入促進事業補助金の申請を募集します。

交付申請書受付開始は5月中旬頃を予定しています。募集開始は市ホームページで改めてお知らせします。

①住宅用太陽光発電設備

【補助上限】4kW

【補助単価】

市内事業者と契約して設置する場合、1kWあたり3万円（最大12万円）

それ以外の島根県内事業者との契約などにより設置する場合は1kWあたり2万5千円（最大10万円）

②蓄電池

新設か既設のどちらかの太陽光発電設備と電力系統をつなぐ蓄電池の導入設置を補助します。

【補助単価】

市内事業者と契約して設置する場合は蓄電池設置経費に對して上限10万円

雲南市以外の島根県内事業者と契約などをして設置する場合は蓄電池設置経費に對して上限5万円。

詳細は、左記の提出先にお問い合わせいただくか、市ホームページに掲載しています。

【問い合わせ・提出先】

環境政策課、総合センター
市民福祉課・市民サポート課

木材利用促進事業費

補助金

林業振興課

Tel 0854-40-1056

市産木材の利用促進と林業・木材産業の持続的発展や脱炭素への取り組みを推進するため、市産木材を利用した住宅・非住宅建築物などの施工に對し、市産木材の使用量に應じて補助金を交付します。

【補助対象者】

・雲南市に住民登録を有する

方（住宅新築に伴い、工事完了後雲南市に住民登録される方を含む）

・市内に事務所か事業所のどちらかを有する事業者（新たに市内に事務所などを建築する事業者を含む）

【補助対象建築物など】

市産木材を使用して施工する建築物等の新築、改築、増築、修繕、内外装木質化、外構木質化

【補助金額】

・市産木材建築材（構造材・下地材・造作材）1㎡当たり3万円（上限45万円）
・市産木材内外装材・市産木材外構材 1㎡当たり3千円（上限15万円）

詳細は林業振興課にお問い合わせください。事業の概要や申請様式は、市ホームページにも掲載しています。

ごみ集積施設整備費

補助金

環境政策課

Tel 0854-40-1033

令和7年度のごみ集積施設整備費補助金の申請を募集します。

【補助対象】

新規に設置する場合か収集に支障があることから更新す

毎月第3日曜日は

うんなん家庭の日

家族で取り組める活動を市公式のfacebook、LINEアカウントで配信中！

5月18日(日)

社会教育課 Tel0854-40-1073

【申請書提出先】

環境政策課、総合センター
市民福祉課・市民サポート課

・過去にこの補助金の制度を利用してごみ集積施設を設置されたことがある場合は、補助金を受けることができません。

・予算額に達し次第終了します。

【その他】

過去にこの補助金の制度を利用してごみ集積施設を設置されたことがある場合は、補助金を受けることができません。

【補助金額】

ごみ集積施設設置経費の3分の1か、利用世帯数に5千円を乗じた額のいずれか低い方の額（上限10万円）

必要のある場合のどちらかで、ごみ集積施設にかかる設置の経費が1万円以上で、利用する自治会等の世帯が5世帯以上であること（修繕は原則対象になりません）。

R7-A4 住宅の移転に対して助成を行います。 建築住宅課 Tel0854-40-1065

助 成 内 容	①住宅の建設・購入など（上限465万円） ②土地購入費（上限206万円） ③敷地造成費（上限60万8千円） ④除却費（上限97万5千円） ⑤引越し費用など（上限97万5千円）
条 件 な ど	・ 上記①～③については、金融機関から融資を受けた場合の利息返済額が対象 ・ レッドゾーン内の住宅、勾配が30度以上で高さが2mを超えるがけに近接している住宅のどちらか ・ 事前相談で対象となった場合、事業は令和8年度に行います。

住宅用宅地の購入をお考えの方へ

R7-U3 住宅の取得を目的として、宅地を購入する子育て世帯へ購入費の助成を行います。 うなん暮らし推進課 Tel0854-40-1014

助 成 内 容	民間住宅地購入に要する経費の1/10（上限100万円）
条 件 な ど	・ 子育て世帯であること ・ 民間住宅地の購入であること ・ 所有権移転登記が完了していない土地であること

空き家の除却をお考えの方へ（12月末まで申請を受け付けます）

危険な空き家の除却に対して助成を行います。 空き家対策室 Tel0854-40-1066

助 成 内 容	雲南市防災計画において避難路に指定される道路や通学路などに面した建築物で、不良住宅と判定された空き家（危険空き家）の、解体工事費用の一部を助成 【補助率等】 対象工事費の8／10×1／2（上限100万円）
条 件 な ど	・ 事前申請をすること（事前申請後に市が行う調査で「不良住宅」と判定した住宅が補助対象となります） ・ 主たる構造が木造であるもの ・ 建物の倒壊により雲南市防災計画において避難路に指定される道路や通学路などに影響を及ぼす恐れのあるもの（軒の高さが、建築物と道路の境界線までの距離を超えるもの） ※雲南市立地適正化計画の居住誘導区域内においては、軒の高さが建築物と隣地の境界線までの距離を超えるものも対象。 ・ 市内に本社が営業所のどちらかを有する法人、個人事業者の施工によること など

林業振興課
防止対策事業補助金
農作物鳥獣被害

【補助対象物】今年度購入予定の電気牧柵（電柵）・ワイヤーメッシュ・ガルバリウム鋼板・トタン・防鳥ネット・シカネット

【補助率など】

・ 資材購入費の3分の1以内	・ 事業費2万円未満は対象外
・ 個人	・ 事業費上限額
・ 共同3戸以上・法人	・ 50万円
・ クマ対策用の電柵	・ 40万円
	・ 10万円

【その他】

・ 既設防護柵の更新も対象となります。詳細は林業振興課にご確認ください。

・ 今年度内に事業を実施されるものに限りです。

左記提出書類は資材購入前に提出ください。

【提出書類】

申請書・計画図・見積書

【申請期限】 12月26日（金）

住まいに関する助成制度

市内の民間賃貸住宅への入居をお考えの方へ うなん暮らし推進課 Tel0854-40-1014

R7-U1 市内事業所へ通勤している市外在住の方か新婚世帯のどちらかで、新たに市内の民間住宅に入居する場合に、家賃の一部助成を行います。

助 成 内 容	民間賃貸住宅の居住に要する経費の1/2（上限2万円／月、子育て世帯上限3万円／月） 最大12ヵ月の補助 市内在住者を含めた新婚世帯も対象
条 件 な ど	・ 市内事業所へ通勤している市外在住者 ・ 新たに市内事業所へ就職する市外在住者 ・ 新たに民間賃貸住宅に入居する新婚世帯

住まいのリフォームをお考えの方へ うなん暮らし推進課 Tel0854-40-1014

R7-U2 子育て世帯などの住宅リフォームに要する費用に対して助成を行います。

助 成 内 容	島根県「しまね長寿・子育て安心住宅リフォーム助成」への上乗せ助成 対象改修費の1/3（上限30万円）
条 件 な ど	・ 子育て世帯などが行う、既存の個人住宅などの住宅リフォームであること ・ 県の事業要件で交付決定されたもの ・ 市内に本社を有する法人、個人事業主の施工によること

住まいの耐震改修などをお考えの方へ（12月末まで申請を受け付けます）

R7-A1 住宅の耐震化に対して助成を行います。 建築住宅課 Tel0854-40-1065

助 成 内 容	①耐震診断費の90%（上限6万円） ②耐震改修工事費の80%（上限100万円） ③建替工事費の80%（上限100万円） ④解体工事費の23%（上限40万円）
条 件 な ど	・ 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅 ・ 市内に本社を有する法人、個人事業者の施工によること ・ 事前の申請をすること

R7-A2 ブロック塀の安全対策に対して助成を行います。 建築住宅課 Tel0854-40-1065

助 成 内 容	ブロック塀の除却または建て替え工事費（限度額8万円／m）の2／3 （上限26万4千円）
条 件 な ど	・ 通学路に面して設置されたもので安全対策が必要なもの ・ 市内に本社を有する法人、個人事業者の施工によること ・ 事前の申請をすること

レッドゾーン等の危険な箇所にお住まいの方へ（10月末まで事前相談を受け付けます）

R7-A3 住宅の補強に対して助成を行います。 建築住宅課 Tel0854-40-1065

助 成 内 容	①補強設計費の23%（上限10万円） ②補強工事の23%（上限110万円） ③補強に伴う解体工事の23%（上限50万円）
条 件 な ど	・ レッドゾーン内の住宅であること ・ 事前相談で対象となった場合、事業は令和8年度に行います。

森林バイオマス推進 事業補助金

林業振興課
TEL 0854-40-1056

市内の森林資源の活用促進による森林環境保全、地球温暖化の防止や再生可能エネルギーの普及促進を図るため、次の活動に対し補助金を交付します。

①市民参加型収集運搬システム林業機械導入事業

【補助対象経費】
・林地残材搬出のために導入する林業機械（チェンソーなど）の購入経費

【補助金額】
・補助対象経費の3分の1（上限10万円）

②薪ストーブ等導入事業

【補助対象経費】
・薪などを燃料とするストーブやボイラーの本体購入経費

【補助金額】
・補助対象経費の2分の1（上限20万円）

※補助金額には、島根県再生可能エネルギー設備等導入支援事業補助金が充当されています。

詳細は林業振興課にお問い合わせください。事業の概要

や申請様式は、市ホームページにも掲載しています。

女性弁護士相談

男女共同参画センター

TEL 0854-42-5678

法律などに関する相談を希望される女性を対象に、女性弁護士による相談を実施します。相談は無料で、秘密は厳守されます。

希望の方は相談日の前日までに電話予約してください。

【日時】

5月16日（金） 13時30分から15時40分まで（4枠 先着順）

【相談の内容例】

結婚、離婚、養育費、慰謝料、養子縁組、パートナー等からの暴力、財産の相続、借金返済、セクハラ、パワハラ、ストーカーなどでお悩みの方はご相談ください。

【申込先】

TEL 0854-42-3838

（女性相談専用ダイヤル）



6月1日は

人権擁護委員の日

人権センター

TEL 0854-42-1767

毎日の生活の中で、悩み事や困り事をお持ちではありませんか。

6月1日は「人権擁護委員の日」です。人権への理解を深めるための啓発活動の一環として、次のとおり特設人権相談所を開設します。

相談は無料で、秘密は守られます。気軽に相談ください。

◆開設日 6月2日（月）

【大東町】

時間 10時から正午まで

場所 大東総合センター

【加茂町】

時間 9時から正午まで



5月は「春の子どもまんなか月間」です。子どもや子育て世帯を社会全体で応援しましょう。

【問】 こども政策課 TEL 0854-40-1044

場所 加茂総合センター

【木次町】

時間 13時から16時まで

場所 木次経済文化会館

チェリヴァアホール

【吉田町】

時間 13時から15時30分まで

場所 吉田健康福祉センター

◆開設日 6月3日（火）

【三刀屋町】

時間 13時から16時まで

場所 三刀屋総合センター

【掛合町】

時間 9時から正午まで

場所 掛合まめなセンター

子育て・保健・福祉

まめネットを

ご存じですか？

保健医療政策課

TEL 0854-40-1040

◆まめネットとは

「まめネットカード」をお持ちの県民の皆さんの医療や介護の情報を、県内のさまざまな機関で共有するネットワークです。病院・診療所間のカルテ情報の共有や主に訪問系サービスを提供する事業所間での情報共有を行っています。



これにより、医療や介護のサービスをスムーズに受けることができ、本人やご家族の負担を軽減することができま

◆このようなお方におすすめです

- ・複数の医療機関を受診されている方
- ・持病、アレルギーをお持ちの方
- ・小さなお子さん、高齢の方
- ・複数の薬の処方を受けている方
- ・在宅で訪問系サービスを受けている方

【問い合わせ先】

NPO法人しまね医療情報ネットワーク協会

TEL 0853-22-8058

木次線に乗ってみよう♪

シリーズ
36



木次線利活用推進協議会では、JR木次線を利用した旅行や遠足、利用促進を目的としたイベントの実施について必要な経費の一部を助成します。ぜひご利用ください。

事業①

「木次線でGO!」二次交通を含めた木次線乗車を伴う旅行などを対象に、経費の半額を補助します。

3人以上のグループで木次線を3区間以上乗車する旅行などに対し、JR運賃・料金や貸し切りバス、タクシー、レンタカー等に要する経費の1/2（上限10万円）を補助します。

※事前申し込みが必要です。

※貸し切りバスなどの補助金額は上限5万円。ただし、出雲横田駅～備後落合駅間のJR利用が1区間以上ある場合は上限7万円。

※観光列車「あめつち」の運賃・料金も対象です。



事業②

遠足などで木次線に乗車される場合に、木次線区間のJR運賃を全額補助します。 幼保こども園、小・中・高校、特別支援学校対象

遠足や学校行事などでJR木次線を利用する市内の幼保こども園、小・中・高等学校、特別支援学校の園児、児童、生徒、先生を対象にJR運賃を全額補助します（木次線区間のみ。観光列車「あめつち」の指定席料金は除く）。



事業③

JR木次線の利用促進を目的としたイベントの実施を支援します。

市民団体対象

木次線沿線の住民組織や活動団体が、木次線の利用促進を目的としたイベントの実施や、地域行事と組み合わせることで利用促進が見込まれる取り組みを行う場合に、必要経費の一部を助成します。助成額は1申請につき上限5万円。



【問】 木次線利活用推進協議会 TEL0854-40-1014

協会けんぽの特定健診

健康推進課

Tel 0854-40-1045

全国健康保険協会（協会けんぽ）に加入している40歳から74歳までの被扶養者の皆さんが受診できる健診は、協会けんぽの特定健診です。協会けんぽの特定健診は協会けんぽから費用補助があります。

めのセンターです。病気や療養生活の不安・仕事の悩みなどご相談ください。

●難病相談

【担当者】 保健師・看護師

【日時】 月曜日から金曜日の8時30分から16時30分まで

【方法】 電話・メール・面談

※面談は事前予約が必要です。

【対象者】 難病の患者・家族・関係者

●就労相談

【担当者】 難病患者就職サポーター

【相談日】 毎月第2水曜日

※令和8年2月のみ第3水曜日

【時間】 13時30分から15時30分まで

【方法】 面談・電話

※事前予約が必要です。

【対象者】 難病患者・家族・事業主など

【問い合わせ・申込先】

しまね難病相談支援センター

Tel 0853-24-8510

受診の際には「受診券」と「マイナ保険証等」が必要です（受診券は4月に自宅に送付しています）。

検診実施機関や受診方法は協会けんぽ島根支部ホームページで確認することができます。

【問い合わせ先】

全国健康保険協会島根支部

Tel 0852-59-5139

難病相談

長寿障がい福祉課

Tel 0854-40-1042

しまね難病相談支援センターは、難病患者や家族のた

募集

市営住宅などの入居者募集

建築住宅課

Tel 0854-40-1065

◆市営住宅など

【募集期間】

5月7日(水)から5月14日(水)17時締切

【募集団地】

5月1日(木)に市ホームページ、島根県住宅供給公社ホームページへ掲載します。



市ホームページ

【決定方法】

選考により入居者を決定します。

◆公社定住促進賃貸住宅

随時募集しています。

【問い合わせ・申込先】

雲南住宅管理事務所

Tel 0854-47-7151

8時30分から17時15分まで（土・日・祝日を除く）

協働で叶える市民活動
促進事業補助金

地域振興課

Tel 0854-40-1013

市民活動団体などが主体となつて行う、市との協働による事業について助成希望団体を募集します。

【補助対象】

市民活動団体（地域自主組織を含む）・NPO法人

LINEで雲南市の情報を配信中！

市役所からのお知らせやイベント情報など、最新の情報を毎週金曜日に配信しています。

※避難情報や断水・給水情報などの緊急情報は随時配信します。



友だち登録はこちら

【問】広報広聴課 Tel 0854-40-1015

雲南市の子育てを応援します！「母子保健推進員」

4月3日(木)、母子保健推進員委嘱状交付式を雲南市役所本庁舎で開催しました。令和7年度から2年間、24人の母子保健推進員がお子さんのいる家庭への訪問や地域での声掛け、乳幼児健診などの母子保健事業を通し、地域の身近な相談相手として子育てを見守り応援します。

これまでに保護者の方々からは、「話を聞いてもらえて嬉しかった」、「身近に相談できる人がいて心強い」といった声をいただいています。

子育て中の保護者の方で心配なことや分からないことがあれば、母子保健推進員に気軽に相談してください。



母子保健推進員委嘱状交付式▶

【問】こども家庭支援課 Tel 0854-40-1047

高齢者肺炎球菌予防接種

肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気で、主に気道の分泌物に含まれ唾液などを通じて飛沫感染します。

自己負担額	3,000円（1回のみ）
対象者	接種当日に市内に住民登録がある ①満65歳の方 ②満60歳以上65歳未満の方で次のどちらかに該当する方 ・心臓、腎臓、呼吸器の機能のうちいずれかひとつに障がいがあり身の回りの生活に極度の制限のある方 ・ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがあり日常生活がほとんど不可能な方
予診票	65歳の誕生日の翌月に、個別送付します。
接種方法	接種を希望する医療機関に、事前に予約が必要です。 自己負担金は接種当日、医療機関にお支払いください。 生活保護を受けている方は無料です（受給者証明書が必要です）。 
注意事項	以下の方は、任意接種となり接種費用の全額をご負担いただきます。 ・定期接種の対象者に該当しない方 ・以前に肺炎球菌ワクチン（ニューモバックス NP）を接種したことがある方

実施医療機関はこちら
市ホームページ

【問】健康推進課 Tel 0854-40-1045

【参加費】

無料（交通費一部自己負担あり）

【申込方法】

申し込みはしまね国際センターホームページから行えます。

【応募締め切り】

5月21日(水)

【問い合わせ先】

しまね国際センター
Tel 0852・31・5056

くまびき学園東部校
受講生募集

地域振興課

Tel 0854・40・1013

くまびき学園は、実践的なフィールドワークや現地学習、地域団体との交流の場を通じ、卒業後に地域の中で楽しくやりがいをもって、いきいきと活動できるような学びを提供します。

【修学期間】

2年間（9月から令和9年8月まで）

【受講資格】

原則として市内在住で、学習意欲が旺盛であり、地域活動に関心のある方。

【募集要項・願書】

市町村社会福祉協議会や問い合わせ先などで配布してい

ます。

※くまびき学園ホームページよりダウンロードも可能です。

【出願期限】 7月31日(木)

【詳細】

くまびき学園ホームページをご確認ください。

【問い合わせ先】

くまびき学園東部校（島根県社会福祉協議会）
Tel 0852・32・5981

イベント情報

にっこに運動教室

参加者募集

健康推進課

Tel 0854・40・1045

にっこに運動教室では高齢期の方のフレイル（虚弱）予防を目的とした運動教室を開催します。

運動に合わせ、低栄養・口腔機能低下予防にも取り組むことができる総合的な健康づくり・介護予防の教室です。

【対象】

70歳から84歳まで

【コース】

水中運動と室内運動から選択

【期間】

6月下旬から12月までの全20回

【会場】

ケアポートよしだ（吉田町）※希望の方は送迎があります。

【利用料】

1回400円

参加を希望する方は5月23日(金)までに健康推進課にお申し込みください。

その他

雲南法務局証明サービス
センターの利用

総務課

Tel 0854・40・1021

松江地方法務局では、島根県雲南合同庁舎1階に「雲南法務局証明サービスセンター（法務局登記証明コーナー）」を開設し、登記事項証明書、会社・法人の印鑑証明書などの交付事務を取り扱っていますのでご利用ください。

また、自宅や事務所からオンラインにより請求した登記情報証明書等を同サービスセンター窓口で受け取ることが

できるサービスも実施していますので、併せてご利用ください。

詳細は松江地方法務局ホームページに掲載されています。

【設置場所】

島根県雲南合同庁舎

（木次町）

【取扱時間】

平日9時30分から15時30分まで（正午から13時までを除く。また、島根県雲南合同庁舎閉庁日を除く）

【取扱証明書】

・全国の土地と建物の登記事項証明書
・全国の会社・法人の登記事項証明書や印鑑証明書

※印鑑証明書の請求には「印鑑カード」と「代表者の生年月日」の入力が必要です。
・動産譲渡登記や債権譲渡登記の概要記録事項証明書
サービスセンターの案内図、取扱証明書などについてはこちらから確認できます。



〈松江地方法務局ホームページ〉

【問い合わせ先】

松江地方法務局総務課
Tel 0852・32・4200

島根県立自然公園条例の一部を改正します

県では、県内の優れた自然の風景地の保護と利用の増進を図るため、島根県立自然公園条例を定め、県立自然公園を指定しています。

今般、条例が一部改正となります。主な改正点は以下のとおりです。

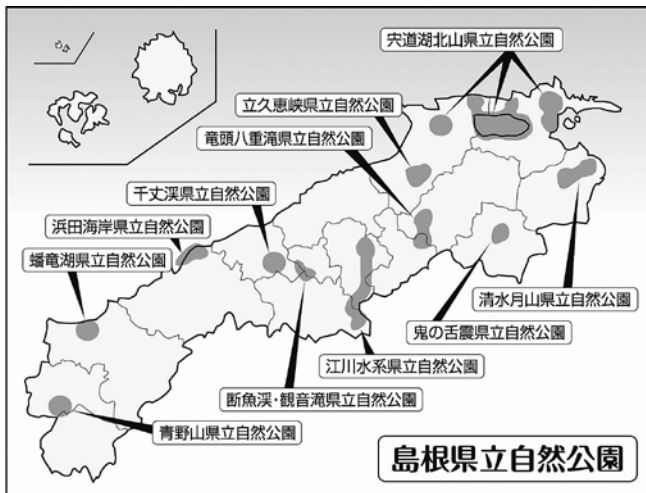
【県立自然公園における利用規制の強化】

（7月1日施行）

特別地域（景観の優れた地域）における野生動物の餌付けなどの行為に対する規制の創設や、違法伐採などの禁止行為に係る罰則の引き上げを行います。

【条例に関する問い合わせ先】

島根県自然環境課 Tel 0852-22-6377



【問】産業観光総務課 Tel 0854-40-1093

くらしの消費生活窓口



島根県消費者センター
マスコットキャラクター
だまされないゾウくん

断っているのにしつこい勧誘電話 法律違反です

内 容

●事例1

毎日のように「何にでも効く」という健康食品の勧誘電話がかかってくる。あまりしつこいので購入を承知してしまった。届いたサンプルを飲んでみたが効果もないし、金額も約11万円と高額だ。年金生活で支払いも厳しく、解約したい。(80歳代)

●事例2

「お得な電気料金プランがある」と電話がかかってくる。現在の契約業者や家族構成を聞かれるが、それには答えず「必要ない」と言っているのに、何度も電話がある。電話が来ないようにしてほしい。(80歳代)

ひとこと助言

- ・はっきり断っているのに、事業者が再度勧誘の電話をすることは、特定商取引法で禁止されています。しつこい電話には、法律違反であることを伝え、きっぱり断りましょう。
- ・断る際は、事業者名、連絡先などを聞いた上で「いりません」、「興味ありません」、「取引するつもりはありません」などと、はっきりした言葉で意思を伝えましょう。
- ・迷惑電話対策機能が付いた電話や留守番電話機能を活用して、知らない人からの電話にはすぐに出ないことも、しつこい勧誘電話対策としては有効です。
- ・断り切れず購入しても、クーリング・オフなどができる場合があります。

○困ったときは、一人で悩まずに、すぐに雲南市消費生活センターなど（消費者ホットラインは局番なしの188）に相談してください。

【相談・問・出前講座依頼先】雲南市消費生活センター Tel 0854-40-1123 Fax 0854-40-1039

広告募集中

市報うんなんに広告を掲載しませんか。広告掲載についての詳細は広報広聴課にご連絡ください。

広報広聴課 Tel 0854-40-1015

夏季エコスタイル実施

人事課

Tel 0854・40・1024

市では、環境エネルギー対策の一環として、事務室などの適温化を推進しています。

5月1日(木)から10月31日(金)まで、職員の執務にあたつてネクタイ、上着を着用しない軽装運動を実施しています。ご理解のほどよろしくお願い致します。



日本一短い 感謝の手紙 vol. 122

雲南市青少年健全育成協議会（教育委員会社会教育課）
Tel0854-40-1073

部活動の友だちへ
試合がある時はいつも応援してくれたり、試合が終わったらいつもアドバイスしてくれてありがとう。

お兄ちゃんへ
楽しい時、辛い時、どんな時も傍らで支えてくれたり、相談につてくれたり寄り添ってくれてありがとう。

父へ
毎日、送迎をしてくれてありがとう。毎日元気に生活してくれてありがとう。感謝の気持ちがあります。

おばあちゃんへ
私がピアノで一曲弾くとき、成功したら誰よりも「おめでとう」と言ってくれてありがとう。

家族へ
楽しい毎日がありがとう。どんなに悲しくても家族と過ごしていると、笑顔になれます。私の自慢の家族です。

お母さんへ
毎日お弁当を作ってくれてありがとう。仕事で忙しい中、両立していて尊敬します。体はしっかり休めてね。

お父さんへ
欲しかったものを妹を通じて渡してきた不器用なお父さん。私も同じだったね。また目を見て言うよ、ありがとう。

先生へ
べんきょうをおしえてくれてうれしかったです。えほんよんでくれてうれしかったです。

児童へ
むずかしいもんだいにも、あきらめずにとりくんできてすばらしいです。またいっしょにえ本をよみましょう。

先生へ
しごとから帰ってきて、○○の笑顔を見ると元気になるよ。○○はお母さんのたからものだよ。ありがとう。

お母さんへ
いつもぼくの安心、幸せのことだけを考えて、大雪の中でもぼくのところに帰ってきてくれるママがだいすき。

孫へ
「美味しい」、「ありがとう」と言ってもらい、こちらこそありがとう。もう少し、頑張つて作ります。大きくなーれ！

おばあちゃんへ
いつも送り迎えやおいしいご飯、私たちの世話などしてくれてありがとう。これからもよろしくね！

弟へ
三年間、部活から疲れて帰った時に、元気な声で「おかえり」と言ってくれてありがとう。元気に育つてね！

お嫁さんへ
三人の子どものお母さんになり学校行事等にいつも呼んでもらいありがとう。おかげでじじばは元気もらいます。

息子へ
包丁の使い方も上手になって、安心してまかせられるよ。デザートも考えて作ってくれてありがとう。楽しみにしているよ。

お母さんへ
いつもごはんを作ってくれてありがとう。いつもお母さんが作るのを見ているよ。だからこれからもいっしょに作ろうね。

友だちへ
休み時間の時に毎日いっしょに遊んでくれてありがとう。これからもよろしく！

また、休み時間にドッチボールとかして遊ぼうね。あと、たくさん話をしよう。これからもよろしくね。

お父さんとお母さんへ
ねるときに、いつも手をつないでくれてありがとう。うれしいからこれからも手をいっばいつなごうね。



図書館だより

市立図書室の利用案内

三刀屋図書室（永井隆記念館内）
電話：0854-45-2239
開館時間：9:00～17:00
休館日：月曜日（祝日を除く）、7日休、8日休

吉田図書室（吉田交流センター内）
電話：0854-74-0219
開館時間：8:30～17:00
休館日：毎週土・日曜日、祝日

掛合図書センター「陽だまり館」（掛合交流センター内）
電話：0854-62-0189
開館時間：8:30～17:00
休館日：毎週日・月曜日、祝日

市立図書館の利用案内

木次図書館 Tel0854-42-1021 開館時間：10:00～18:00

5月の休館日 毎週月曜日、祝日：3日(土)～6日(火)、振替休館日：7日(水)、図書整理日：31日(土)

イベント案内 ☆よみかたりのじかん こどもの読書週間スペシャル りんごの棚おはなし会&体験会
18日(日) 10:00～11:30(10:30～11:00おはなし会)

大東図書館 Tel0854-43-6131 開館時間：10:00～18:00

5月の休館日 毎週金曜日、祝日：3日(土)～6日(火)、図書整理日：31日(土)

イベント案内 ☆こぐまちゃんくらぶ(わらべうた遊びの会 対象：乳幼児とその家族)
19日(月) 10:30～(30分程度)
*毎週月曜日午前中(10:00～12:00)は「いいよのじかん」です。
☆司書体験講座 24日(土) 10:30～11:30(要申し込み)
※子ども向けの、図書館の仕事を体験するイベントです。

加茂図書館 Tel0854-49-8739 開館時間：10:00～18:00

5月の休館日 毎週木曜日、祝日：3日(土)～6日(火)、図書整理日：31日(土)

新着の本(抄) 市内図書館どこでも借りることができます。貸し出し中の場合は予約（取り寄せ含む）ができます。各館へ問い合わせください。本の検索には、右記二次元コードの雲南市立図書館ホームページ《蔵書検索》を利用してください。

▼地域自主組織 日登の郷 編「日登魅力本」▼高橋一郎 編著、横田史談会 編「奥出雲①～③」▼穴道正年「維新十傑 前原一誠と島根」▼梶 よう子「京屋の女房」▼新川帆立「目には目を」▼青山美智子「遊園地ぐるぐるめ」▼町田そのこ「月とアマリリス」▼柚月裕子「逃亡者は北へ向かう」▼秋川滝美「ひとり旅日和⑥」▼雨井湖吉「僕たちの青春はちょっとだけ特別」▼彩瀬まる「嵐をこえて会いに行く」▼島本理生「天使は見えないから、描かない」▼前川 裕「嗟う被告人」▼村崎なぎこ「オリオンは静かに詠う」▼柊 サナカ「あとはおいしいご飯があれば」▼杉井 光「世界でいちばん透きとおった物語②」▼北方謙三「風樹の剣 日向景一郎シリーズ①」▼竹岡葉月「石狩七穂のつくりおき③」▼知野みさき「神田職人えにし譚⑦」▼群像編集部 編「おいしそうな文学。」▼宇野邦一「ハーンと八雲」▼桑田ミサオ「笹餅おばあちゃんの手でつくる暮らし」▼大平一枝「ふたたび歩き出すとき 東京の台所」▼タサン志麻「志麻さんちのおやつ」▼島本美由紀「アイラップで簡単レシピ お役立ち防災編」▼農山漁村文化協会 編「農家が教える厄介な雑草の叩き方」▼まつたかすき「畑を休ませない12か月の家庭菜園ガイド」▼あゆあゆ「親子で楽しむ子育てイラスト」▼武神健之「休職と復職の教科書」▼小西正道 監修「もう困らない！墓じまい・仏壇じまい」▼JTB時刻表編集部 編著「時刻表大解剖」▼堀口智之「『数字がこわい』がなくなる本」▼川端裕人「おしゃべりな絶滅動物たち」▼中尾篤人「『免疫、マジわからん』と思ったときに読む本」▼中丸美繪「タクトは踊る 風雲児・小澤征爾の生涯」▼養老孟司、久石 譲「脳は耳で感動する」▼飯間浩明「ことばは変わるよどこまでも」▼三木大雲「仏教コード」▼清田隆之「戻れないけど、生きるのだ」



市立図書館
ホームページ



市立図書館
Facebook

いるま花田植え

日本の原風景の中で受け継がれてきた伝統文化。かすり姿の早乙女がはやしに合わせて田植えを行います。

と き 5月25日(日)

9:30～パレード

10:00～開会行事

※開始時刻は変更する場合があります。

ところ 掛合町入間地内(長栄寺前水田)

○早乙女募集

あなたも一緒に田植えをしてみませんか。参加希望の方は入間交流センターまでお問い合わせください。

○フォトコンテスト作品募集

当日の写真を対象としたフォトコンテストを開催します。たくさんの応募をお待ちしています。

【問】入間交流センター Tel0854-62-0403

市民活動団体等事例共有会

市民活動団体などが行う活動の事例共有会を開催します。市民の皆さんに活動を知っていただく機会となるよう、参加をお待ちしています。

と き 5月12日(月) 14:00～

ところ 雲南市役所201会議室

※申し込み不要でどなたでも参加いただけます。

【問】地域振興課 Tel0854-40-1013

日本遺産 出雲國たたら風土記 ～鉄づくり千年が生んだ物語～

地域の歴史的魅力などを通じて日本の文化・伝統を語るストーリーを認定する「日本遺産」。認定された「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」を語るうえで、欠かせないさまざまな文化財があります。

そんな文化財の中から今回は「玉鋼製造(たたら吹き) 伝承」を紹介します。

【玉鋼製造(たたら吹き) 伝承】

日本刀の原材料である「玉鋼」を製造する技術を「たたら吹き」といいます。

「たたら吹き」は、1300年の歴史があり、この地の職人だけに受け継がれる日本独自の製鉄技術です。炎が燃え上がる様子は、金屋子神の存在を感じさせるほど神秘的であり、職人の卓越した技術により執り行われる作業は今日の先端技術でも説明できないほど緻密なものです。現在でも奥出雲町ではこの玉鋼製造(たたら吹き)を行っており、職人の技術を伝承しています。

▶ 炎が燃え上がる様子



▶ 玉鋼



「日本美術刀剣保存協会」

【問】観光振興課 Tel 0854-40-1054

●市報うんなん No.246 2025年5月発行
発行・編集／雲南市役所 政策企画部 広報広聴課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
Tel 0854-40-1015 Fax 0854-40-1029
Email unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 34,197人(−144人)

男性 16,585人(−62人)

女性 17,612人(−82人)

世帯数 13,555世帯(−8世帯)

令和7年4月1日現在(先月比)



この印刷物は環境に配慮し、大豆油にかわり米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。